

～ 盛岡まちなか夢フェスタ事業 ～

歳末から初売りの時期に、隣接する2つの商店街や3つの大型店と連携して共同販売促進事業を実施。これにより、集客力を高め、各店の元気づくりとやる気につなげ、商店街の魅力と存在価値を高めたことでリピーター層の拡大が図られている。

所在地：岩手県盛岡市大通1-11-8
TEL：019-623-7131 FAX：019-623-7135
URL：<http://www.odori.or.jp>
組合員数：67名
商店街の類型：広域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

J R 盛岡駅から徒歩10分の中心市街地に位置し、東西約600mのアーケードを有する買回り品を主体とした広域型商店街。平成17年以降、郊外への超大型店の進出等による影響から会員店舗の相次ぐ破綻や小売店の撤退が多発し、商店街としての集客力が低下してきていた。こうした状況に対応するため、年末から年始での買い物需要期に合わせ、近隣の2商店街や3つの大型店と連携し、抽選により豪華景品が当たる方式での共同販売促進事業を行い、商店街の活性化につなげた。



実施した事業の概要

①「もりおかスクエア歳末夢フェスタ」

隣接する2商店街、並びに3大型店との連携により、12月1日～24日まで共同販売促進事業を実施した。抽選券については、従前は削ってすぐ結果が分かるスクランチカード方式であったが、参加店で二千円以上買い物をしたお客様に番号付き抽選券を進呈する宝くじ方式とし、イベント終了後の25日に当選発表を行った。このことが来街者の購買動機につながった結果、前年より参加店は3店減少したうえ、事業日数では7日間少なかったものの、県内民放4局すべてで周知したこともあり、抽選枚数は前年以上の実績を上げ好結果となった。

②「盛岡大通商店街初売りイベント」

1月2日正午から、商店街3地点で、市内酒造メーカー3社の酒粕による甘酒を来街者に振る舞うとともに、地元の銘菓を先着2015名に進呈した。また、初売りの雰囲気を盛り上げるために、周辺を初売りのPOPチラシによる統一装飾とした。

③「イルミネーション装飾」

アーケード街の中央部に12月1日～3月1日までイルミネーションを設置した。この結果、年末から年始の飲食店はかなり賑わい、不振を脱却して人通りが多くなったとの評価を得た。雪解け近い3月1日までイルミネーションを実施したことで2月の閑散期も含め、設置場所が待ち合わせポイントとなるなど、ビジュアル面の魅力による賑わいづくりにつなげることができた。



成果と成功の要因



本事業で実施した共同販促事業については、県内民放4局のテレビCMで事業告知したことに加え、各テレビ局のサービスによりパブリシティなどで広く周知されたことにより、お客様だけでなく参加店の意識喚起にもつながった。

今回の事業を成功させることができた要因としては、環境悪化の状況下、青年部であるユースクラブが中心となって積極的に周辺商店街や隣接大型店を巻き込んで共同販売促進事業を実現し、攻めの広報活動を行ったことが、結果として大きな賑わいを生んだものと考えられる。

今後の取り組み

今回の事業の成功を踏まえ、「もりおかスクエア歳末夢フェスタ」については参加連携団体にそれぞれ広告宣伝費、景品の負担をお願いすることで引き続き継続していく予定である。また、各イベントについては、地域住民のニーズを聞きながら若手メンバーを中心として企画検討することでさらに充実させ、商店街の発展を目指していく予定である。